

平成 21 年 9 月 9 日

各 位

社団法人 日 韓 経 済 協 会
財団法人 日韓産業技術協力財団
専務理事 古川 洋三

第 3 回日韓経済シンポジウムについて（ご案内）

拝啓 初秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日韓経済協会及び日韓産業技術協力財団の共催で、日韓の更なる緊密な関係の構築を目指して、来る 10 月 19 日に「第 3 回日韓経済シンポジウム」を開催致します。

昨年の世界同時不況の中にあって日韓の首脳会談の開催（シャトル外交）や両国経済人による今後の E P A / F T A への取り組み、更には経済連携など将来を見据えて幅広い活動が進められています。この中で日韓の大きな課題として貿易インバランスの改善に向け、均衡ある貿易拡大を目指して様々な機関や専門家が検討され提言されてまいりました。

また、経済界、企業間の経済連携に加えて最近では地域間経済連携も活発に推進されています。

この様にさまざまな分野、地域で将来に向かって新たな取り組みや提言がなされていることを踏まえて今年は、日韓両国の専門家による「**日韓産業・地域間経済交流の更なる活性化に向けて**」というテーマでシンポジウムを開催して相互理解を深め、相互信頼を高めていきたいと存じます。日本側及び韓国側発表者は両国計 5 名を予定しており、詳細は別紙をご参照下さい。

皆様にはご多忙のことと存じますが、多数ご出席賜りたくご案内申し上げます。開催要領は下記の通りです。お手数ですがご出席いただける方は、別紙にて、10月2日(金)迄に日韓経済協会宛に FAX でご返事下さるようお願いします。

敬具

記

1. 開催日：2009年10月19日(月) 13:30~17:20
2. 会場：経団連会館(東京都千代田区大手町1-3-2)2階 経団連ホール
3. 主催：(社)日韓経済協会、(財)日韓産業技術協力財団
後援：(社)日本経済団体連合会(予定)、(財)経済広報センター
4. 共通テーマ：「日韓産業・地域間経済交流の更なる活性化に向けて」
5. 当日のプログラム：*当日は韓国語と日本語の同時通訳を行います。

13:00	開場
13:30~13:35	開会挨拶 飯島 英胤 日韓経済協会会長、日韓産業技術協力財団理事長
13:35~13:40	総合司会 深川 由起子 早稲田大学政治経済学部教授
13:40~14:40	セッション1:産業間交流の活性化(韓国対日企業進出の課題、対韓投資と日韓連携、及び韓国対日貿易拡大方策) ・日本側発表：林 廣茂 同志社大学大学院 ビジネス研究科教授 ・韓国側発表：李亨五(이흥오) 韓国淑明女子大学 経営学部教授
14:40~14:50	質疑応答
14:50~15:05	休憩
15:05~16:20	セッション2:地域間経済交流の活性化(日韓主要地域間交流の現状と課題及び九州・韓国南部間クラスターの日韓交流) ・日本側発表：深川 由起子 早稲田大学 政治経済学部教授 ・日本側発表：飯塚 誠 九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(通称クリップ：K-RIP) クラスターマネージャー、九州工業大学特任准教授 ・韓国側発表：梁聖奉(양성봉) 韓国蔚山(울산) 大学教授
16:20~16:30	質疑応答
16:30~17:05	パネル・ディスカッション
17:05~17:20	まとめ
17:20	閉会

6. 参加費：無料
7. 会場定員：約250人
8. 申込方法：添付申込用紙にて2009年10月2日迄に協会宛FAX送信願います。
9. 問合せ先：(社)日韓経済協会 杉山、伊藤
(TEL:03-3222-0622、FAX:03-3222-0559)

以上

2009年10月19日(月)開催

『第3回日韓経済シンポジウム』

参加申込書

貴社・貴団体名： _____

ご出席者名：

部署名、お役職名	ご芳名

本件ご連絡窓口様： _____

ご連絡先電話番号： _____

ご連絡先 e-mail： _____

本申込書にご記入いただいた氏名・会社名・TEL 等は本シンポジウムの参加登録及び関連する連絡のためにのみ使用いたします。

誠に恐れ入りますが、2009年10月2日(金)迄にご回答下さい。